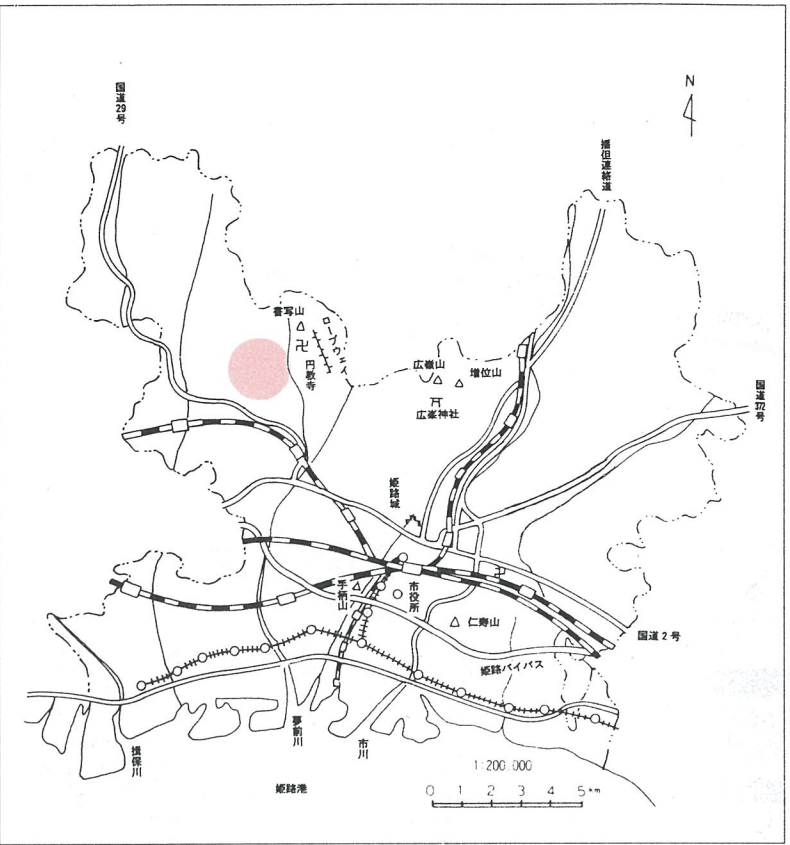


文化財をたずねて
青山・峰相めぐり



交通案内

神姫バス 青山下車

コース案内

青山(約四〇〇m)↓稲岡神社(約一五〇m)↓人丸神社(約一〇〇〇m)↓矢落ノ森(約八〇〇m)↓笠寺(約二〇〇〇m)↓打越の板碑(約一〇〇〇m)↓大國玉神社(約七〇〇m)↓刀出固寧倉↓神姫バス刀出バス停又は打越バス停
*文化財の見学はマナーを守りましょう

表紙説明

大國神社参道から望む峰相山(中央)

平成6年3月1日 発行
姫路市教育委員会
姫路市文化財保護協会



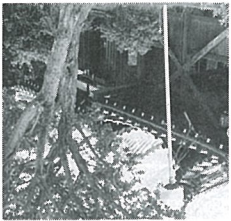
この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。



この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。



この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。



この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。



この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。



この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。



この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。

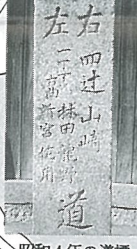
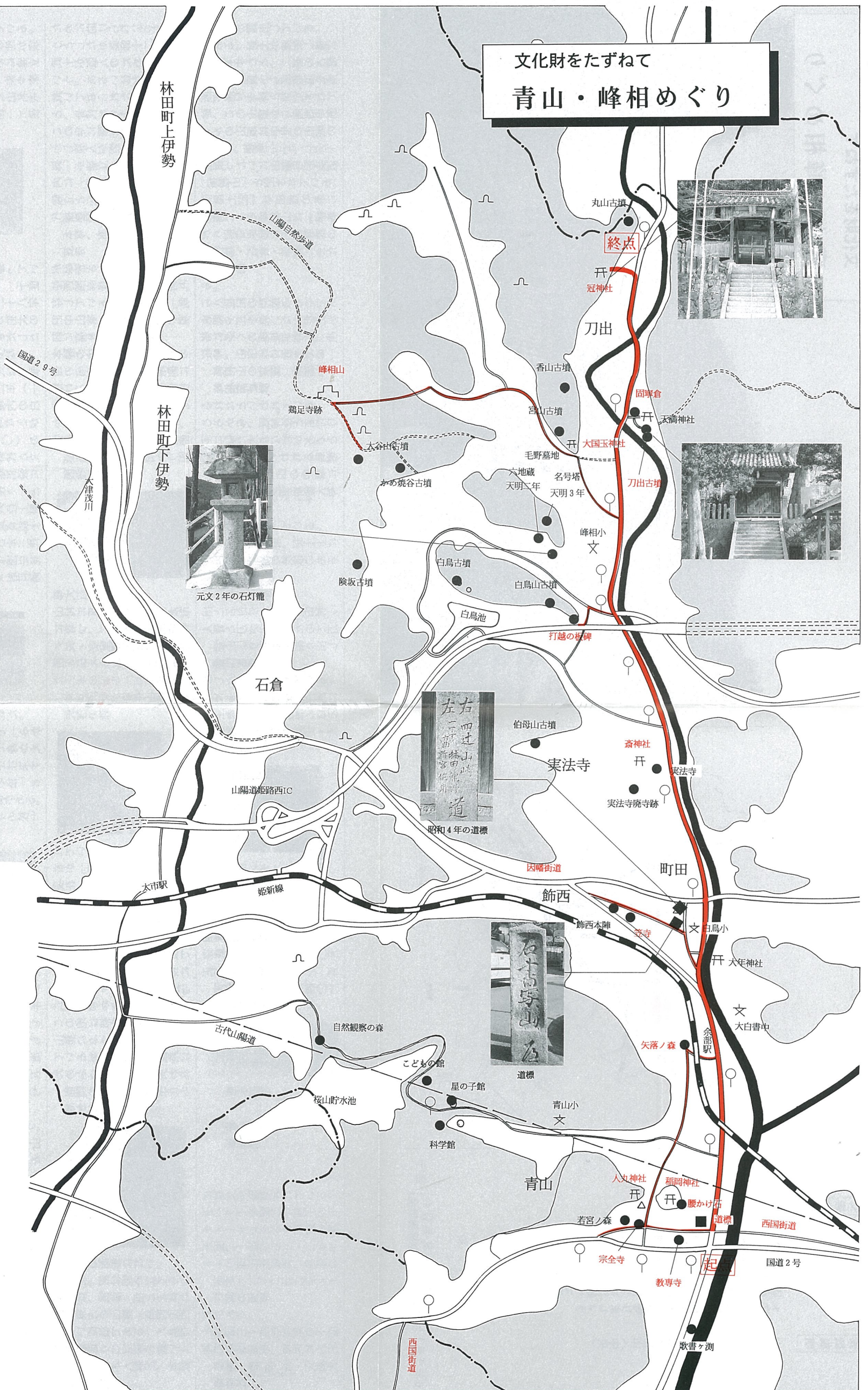


この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。

この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。

この石碑は、寛政十一年(1799)に、大國神社の境内に建立されたものである。石碑の表面には、大國神社の歴史や、建立の経緯などが刻まれている。石碑の形状は、長方形の扁形で、表面は滑らかに磨かれた。石碑の周囲には、石垣が築かれ、石碑の基部には、石製の基礎が設けられている。

文化財をたずねて
青山・峰相めぐり



林田町上伊勢

林田町下伊勢

国道29号

大津茂川

石倉

山陽道姫路西IC

太市駅

姫新線

古代山陽道

自然観察の森

こどもの館

星の子館

桜山貯水池

科学館

青山

若宮ノ森

宗全寺

教専寺

歌書ヶ池

丸山古墳

冠神社

刀出

峰相山

鶏足寺跡

大谷山古墳

かの焼谷古墳

陰坂古墳

白鳥古墳

白鳥山古墳

白鳥池

打越の石碑

伯母山古墳

実法寺

斎神社

実法寺

実法寺廃寺跡

町田

飾西

飾西本陣

寺

文白鳥小

大年神社

文大白書中

矢落ノ森

余部駅

青山小

八丸神社

稲岡神社

腰かけ石

西国街道

国道2号

西国街道

起

終点